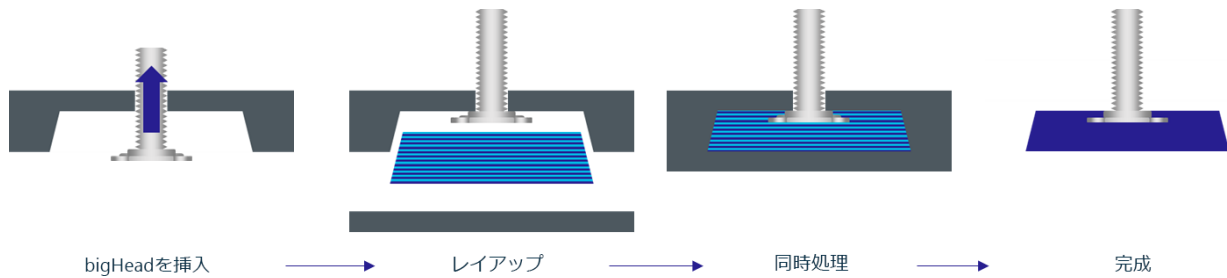


# 埋込時の留意事項

コアラインナップ製品のクイックレファレンス

bigHead®

## bigHeadの同時処理統合：一般的なプロセス



製造加工または成形加工中にコンポーネントとbigHeadを同時に結合処理するため、同時処理結合と呼んでいます。これによりbigHeadがコンポーネント材料に機械的に結合され、後処理でファスナーの取り付けの二次加工が不要になります。



### オープン・バグラミネーションプロセス

bigHeadを埋め込むため、予め素材のカッティング・キッティングが必要になる場合があります。

二次加工や再加工を避けるため、ねじ部分が完全にシールドされるようにして、樹脂・ポリマーの浸入を防止してください。



### クローズモールドラミネーションプロセス

クローズモールドプロセスでは、パートの排出方向や工具の設計により、特定の方向でのbigHeadの結合が妨げられる場合があります。

bigHeadのオーバーパッチは、繊維強化ラミネートに影響を与えることなく、埋め込みと機械結合を実現するための便利なソリューションです。

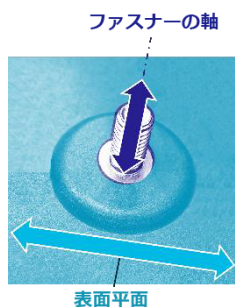


### クローズモールドプロセス

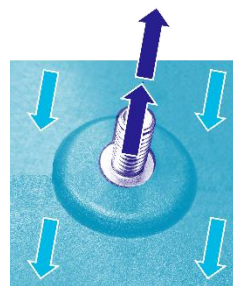
bigHeadのコアラインナップ製品は同時処理が可能です。特にクローズモールドの場合、最適で包括的なソリューションとはなりません。

bigHeadの埋め込み・同時処理を検討される場合は、Lean Moulding®ソリューションについてお問い合わせください。

## 埋め込まれた bigHead の荷重に関する留意事項

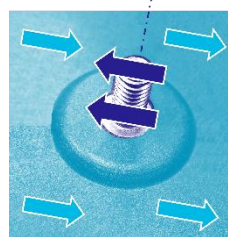


埋め込まれたbigHeadの機械的負荷を説明するために使用される用語は、他のファスナーや締結技術とは異なる場合があります。



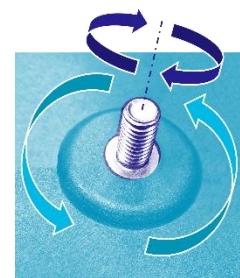
### 引張荷重

表面平面に垂直に、ファスナーの軸方向に作用する力です。使用するbigHeadと埋め込む材料に応じて5kNから20kNを想定してください。



### せん断荷重

表面平面に平行で、ファスナーの軸に垂直に作用する力です。使用するbigHeadと埋め込む材料に応じて3kNから20kNを想定してください。



### ねじり荷重

ファスナーの軸を回転させようとする力です。使用するbigHeadと埋め込む材料に応じて5Nmから75Nmを想定してください。

**注意：これは締め付けトルクを意味するものではありません。**

この文書内の情報はガイダンスのみを目的としており、保証を約束するものではありません。これらの製品の使用に起因するいかなる損害についても、bigHeadは責任を負いかねます。アプリケーションの適合性は、常に適切なテストと評価によって判断する必要があります。図面および図は説明のみを目的としており、実際の製品とは異なる場合がございます。

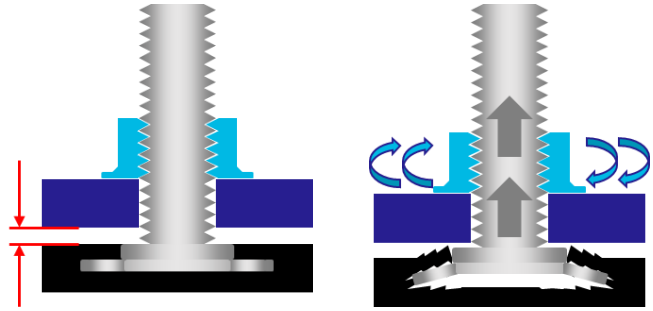
お問い合わせは、bigHead (+44 (0) 1202 574 601) までご連絡いただくか、[www.bigHead.co.uk](http://www.bigHead.co.uk)をご覧ください。

日本の販売代理店のお問い合わせは、ボサード株式会社 (03-3452-8310) までご連絡いただくか、[www.bossard.co.jp](http://www.bossard.co.jp)をご覧ください。

## bigHeadの同時処理に関する重要な問題と具体的なガイダンス

### 組み立ての隙間に注意

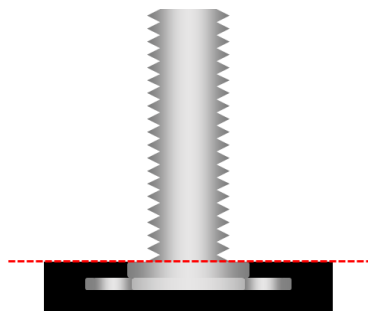
組立中に発生する締め付け力によって、埋め込まれたbigHeadがコンポーネントの表面から剥離することがあります。これを防止するため、特に固定されたコンポーネントの間に隙間がある場合は、締め付けトルクによって埋め込む材料またはbigHeadの引張荷重能力を超える合力が発生しないようにしてください。



### 材料表面とショルダー

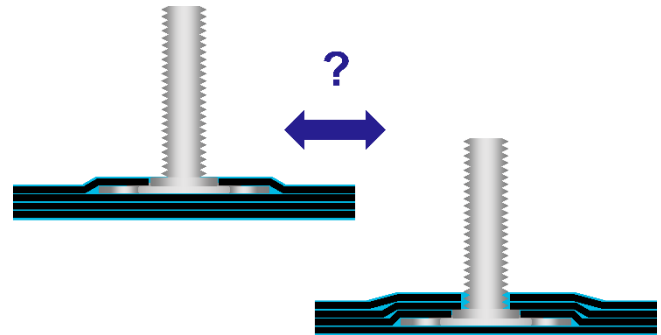
bigHeadのショルダーとコンポーネント材料の表面がフラットになる場合、コンポーネントをbigHeadのショルダー部の金属材料に固定することができます。

これにより、締め付中にbigHeadのヘッドとフィクス部との溶接継手が過負荷になる可能性が低くなり、締め付け後のゆれを防ぐこともできます。



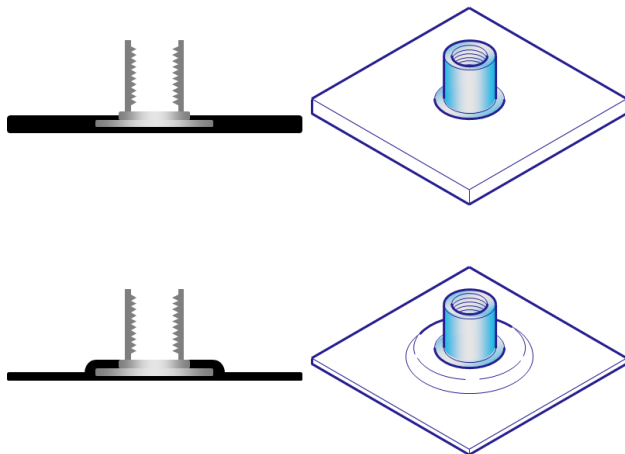
### 埋め込み深さの影響

bigHeadをより深く埋め込む最大の利点は、引張荷重が増加することです。ただし深く埋め込んでも、せん断およびねじり荷重能力が向上しない場合があります。



### 厚い (>3mm) または薄い材料 (≤3mm) への埋め込み

クローズモールドプロセスでは、材料のポケットにヘッドを挿入するため、材料は通常 3mm 以下の厚さが求められます。



### 電気およびガルバニック腐食に注意

これは、bigHeadを炭素繊維強化材料または顔料を含有している材料に埋め込む際特に重要です。非金属コーティングをお考えの場合は、是非お問い合わせください。



この文書内の情報はガイダンスのみを目的としており、保証を約束するものではありません。これらの製品の使用に起因するいかなる損害についても、bigHeadは責任を負いかねます。アプリケーションの適合性は、常に適切なテストと評価によって判断する必要があります。図面および図は説明のみを目的としており、実際の製品とは異なる場合がございます。

お問い合わせは、bigHead (+44 (0) 1202 574 601) までご連絡いただくか、[www.bigHead.co.uk](http://www.bigHead.co.uk)をご覧ください。

日本の販売代理店のお問い合わせは、ボサード株式会社 (03-3452-8310) までご連絡いただくか、[www.bossard.co.jp](http://www.bossard.co.jp)をご覧ください。